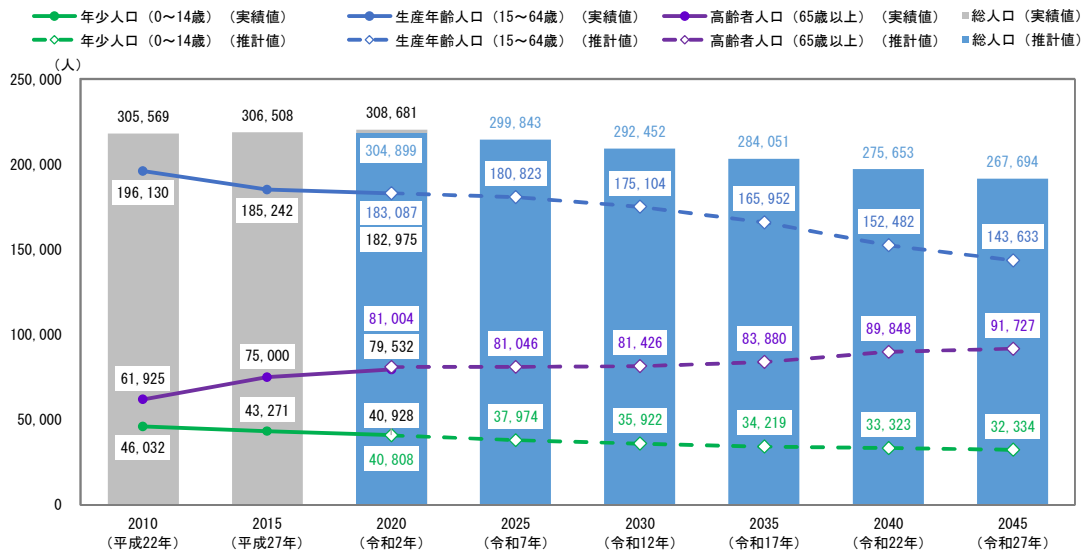


(6) 将来人口

- ◆将来人口の推計については、2018年（平成30年）に国立社会保障・人口問題研究所（以下、社人研）が公表した「日本の地域別将来推計人口」に基づき実施します。
- ◆社人研による将来推計人口では、2020年（令和2年）の春日井市の人口を304,899人と推計しており、2015年（平成27年）国勢調査から減少するとしていましたが、2020年（令和2年）国勢調査では308,681人となっており、人口は増加しています。一方で、2040年（令和22年）の人口は275,653人と推計されており、今後、人口が減少すると考えられます。
- ◆2015年（平成27年）から2040年（令和22年）の年齢別の構成比について、年少人口（0～14歳）は14.1%から12.1%に減少する一方、高齢者人口（65歳以上）は24.5%から32.6%に増加し、少子高齢化の進行が見込まれます。
- ◆前期高齢者（65～74歳）は2030年（令和12年）まで減少した後、増加傾向に転じることが見込まれます。また、後期高齢者（75歳以上）は、2030年（令和12年）まで増加した後、概ね横ばいで推移すると見込まれます。
- ◆2040年（令和22年）の人口密度については、全体的に低下はするものの、市街化区域の広範囲でD I D*の目安となる40人/haを保つことが見込まれます。
- ◆2040年（令和22年）には、市街化区域内の全域において高齢化が進行すると見込まれます。

※ D I D…人口集中地区のことであり、国勢調査基本単位区等を基本単位として、1.「原則として人口密度が1km²当たり4,000人以上の基本単位区等が市区町村の境域内で互いに隣接」して、2.「それらの隣接した地域の人口が国勢調査時に5,000人以上を有する地域」と定義されています。

【図 将来人口の推計】

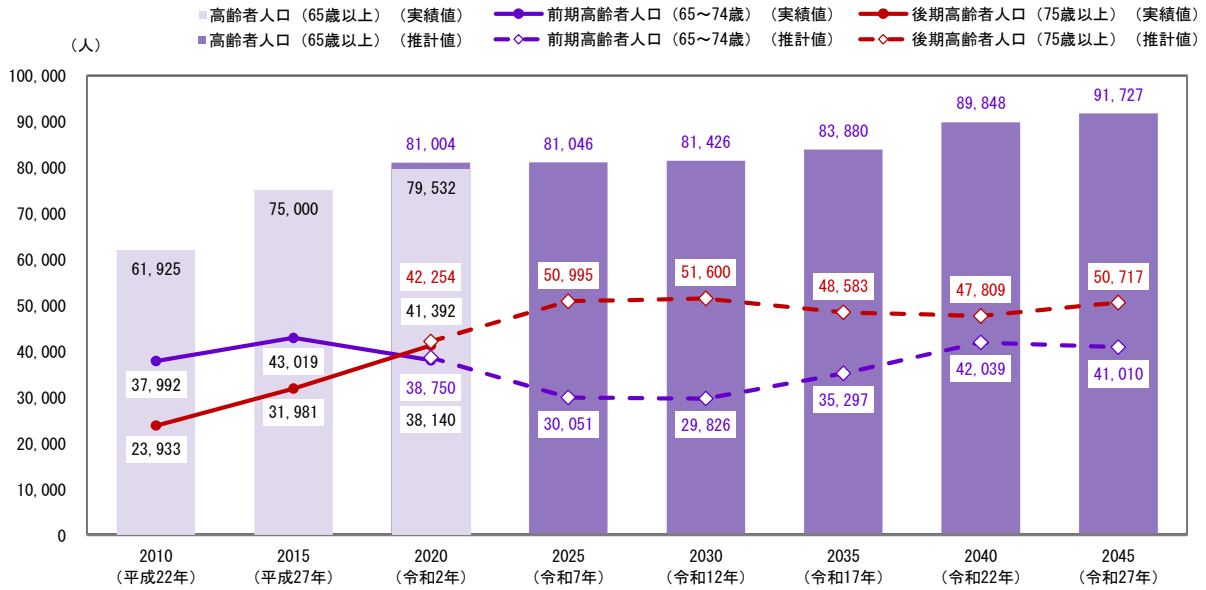


	2010 (H22)	2015 (H27)	2020(R2)		2025 (R7)	2030 (R12)	2035 (R17)	2040 (R22)	2045 (R27)
			実績	推計					
総人口 (人)	305,569	306,508	308,681	304,899	299,843	292,452	284,051	275,653	267,694
年少人口 (0~14歳) (人)	46,032	43,271	40,928	40,808	37,974	35,922	34,219	33,323	32,334
構成比 (%)	15.1	14.1	13.3	13.4	12.7	12.3	12.0	12.1	12.1
生産年齢人口 (15歳~64歳) (人)	196,130	185,242	182,975	183,087	180,823	175,104	165,952	152,482	143,633
構成比 (%)	64.2	60.4	59.3	60.0	60.3	59.9	58.4	55.3	53.7
高齢者人口 (65歳以上) (人)	61,925	75,000	79,532	81,004	81,046	81,426	83,880	89,848	91,727
構成比 (%)	20.3	24.5	25.8	26.6	27.0	27.8	29.5	32.6	34.3

※2020年以前の実績人口は、総人口に年齢不詳人口を含むため、各年代の人口の合計と一致しません。2020年以降の推計人口は、各年代に年齢不詳人口を案分した推計となっています。

資料：2010年（平成22年）～2020年（令和2年）国勢調査
社人研 将来推計人口（2015年（平成27年）国勢調査に基づく）

【図 将来人口（高齢者）の推計】

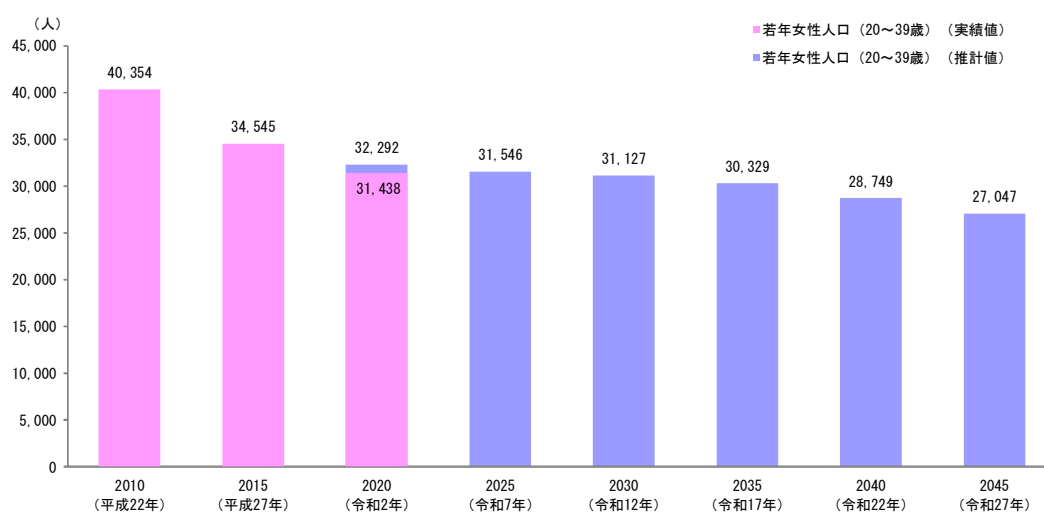


	2010	2015	2020(R2)		2025	2030	2035	2040	2045
	(H22)	(H27)	実績	推計	(R7)	(R12)	(R17)	(R22)	(R27)
総人口 (人)	305,569	306,508	308,681	304,899	299,843	292,452	284,051	275,653	267,694
高齢者人口 (65歳以上) (人)	61,925	75,000	79,532	81,004	81,046	81,426	83,880	89,848	91,727
構成比 (%)	20.3	24.5	25.8	26.6	27.0	27.8	29.5	32.6	34.3
前期高齢者人口 (65~74歳) (人)	37,992	43,019	38,140	38,750	30,051	29,826	35,297	42,039	41,010
構成比 (%)	12.4	14.0	12.4	12.7	10.0	10.2	12.4	15.3	15.3
後期高齢者人口 (75歳以上) (人)	23,933	31,981	41,392	42,254	50,995	51,600	48,583	47,809	50,717
構成比 (%)	7.8	10.4	13.4	13.9	17.0	17.6	17.1	17.3	18.9

※2020年以前の実績人口は、総人口に年齢不詳人口を含むため、各年代の人口の合計と一致しません。
2020年以降の推計人口は、各年代に年齢不詳人口を案分した推計となっています。

資料：2010年（平成22年）～2020年（令和2年）国勢調査、社人研 将来推計人口（2015年（平成27年）国勢調査に基づく）

【図 将来人口（若年女性）の推計】



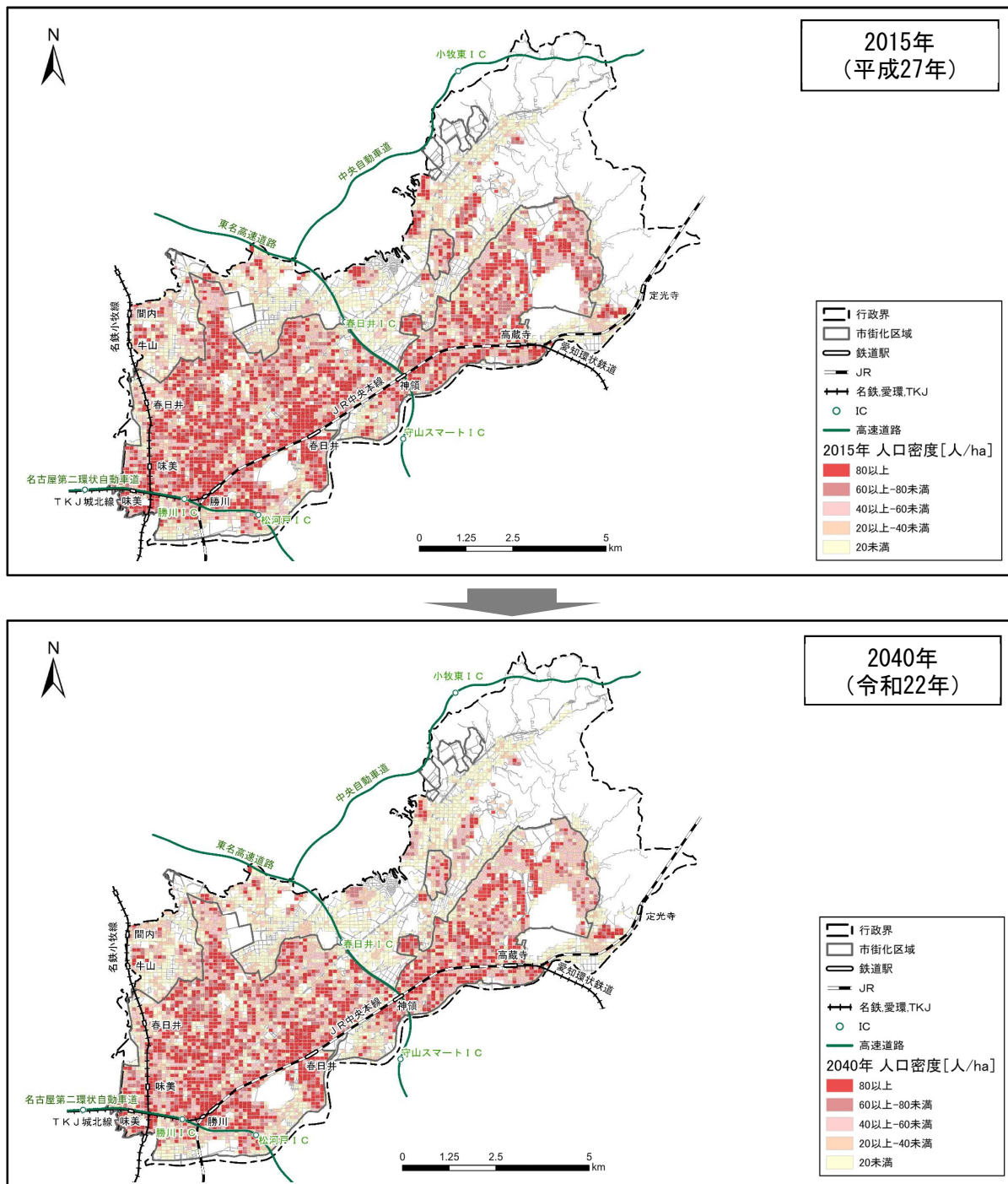
	2010	2015	2020 (R2)		2025	2030	2035	2040	2045
	(H22)	(H27)	実績	推計	(R7)	(R12)	(R17)	(R22)	(R27)
総人口 (人)	305,569	306,508	308,681	304,899	299,843	292,452	284,051	275,653	267,694
若年女性人口 (人)	40,354	34,545	31,438	32,292	31,546	31,127	30,329	28,749	27,047
構成比 (%)	13.2%	11.3%	10.2%	10.6%	10.5%	10.6%	10.7%	10.4%	10.1%

資料：社人研 将来推計人口（2015年（平成27年）国勢調査に基づく）

(7) 将来人口の分布

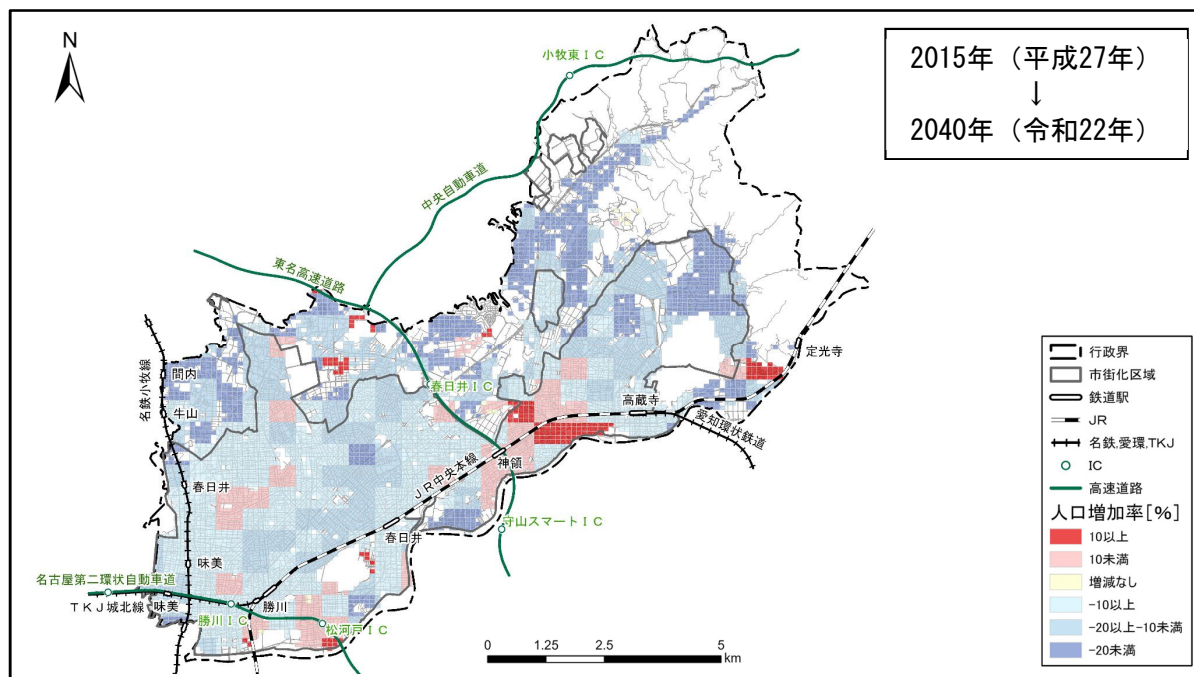
- ◆人口密度は市内全体で低下する見込みとなっていますが、2040年（令和27年）時点でも、市街化区域の広範囲で人口密度がD I Dの目安となる40人/haを保つことが見込まれます。
- ◆2015年（平成27年）から2040年（令和22年）の増加率では、市街化調整区域や高蔵寺ニュータウンの一部地域では20%以上の減少、市街化区域の広範囲で20%未満の減少が見込まれています。一方で、JR神領駅周辺や松河戸地区計画区域周辺、玉野台地域周辺等で人口の増加が見込まれています。ただし、この推計は人口増減の実績に基づいているため、宅地開発等による影響が考えられることに注意が必要です。

【図 将来人口の推計】



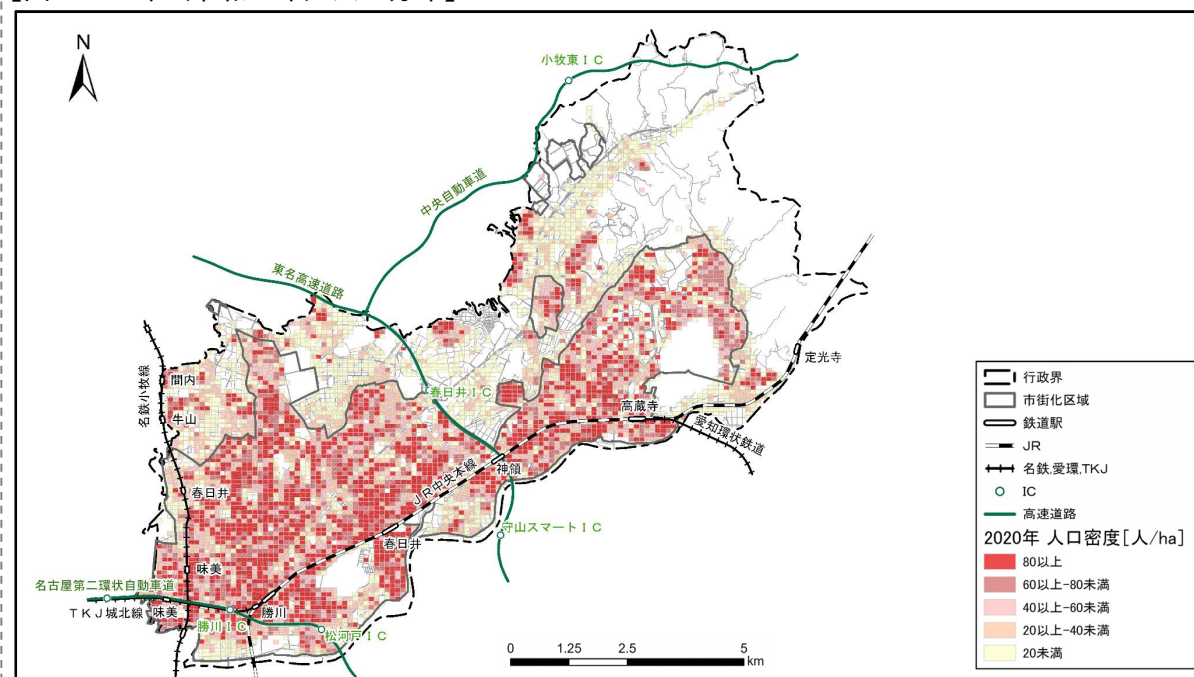
資料：2015年（平成27年）国勢調査、社人研 将来推計人口（2015年（平成27年）国勢調査に基づく）

【図 将来人口の推計（増加率）】



資料：社人研 将来推計人口（2015年（平成27年）国勢調査に基づく）

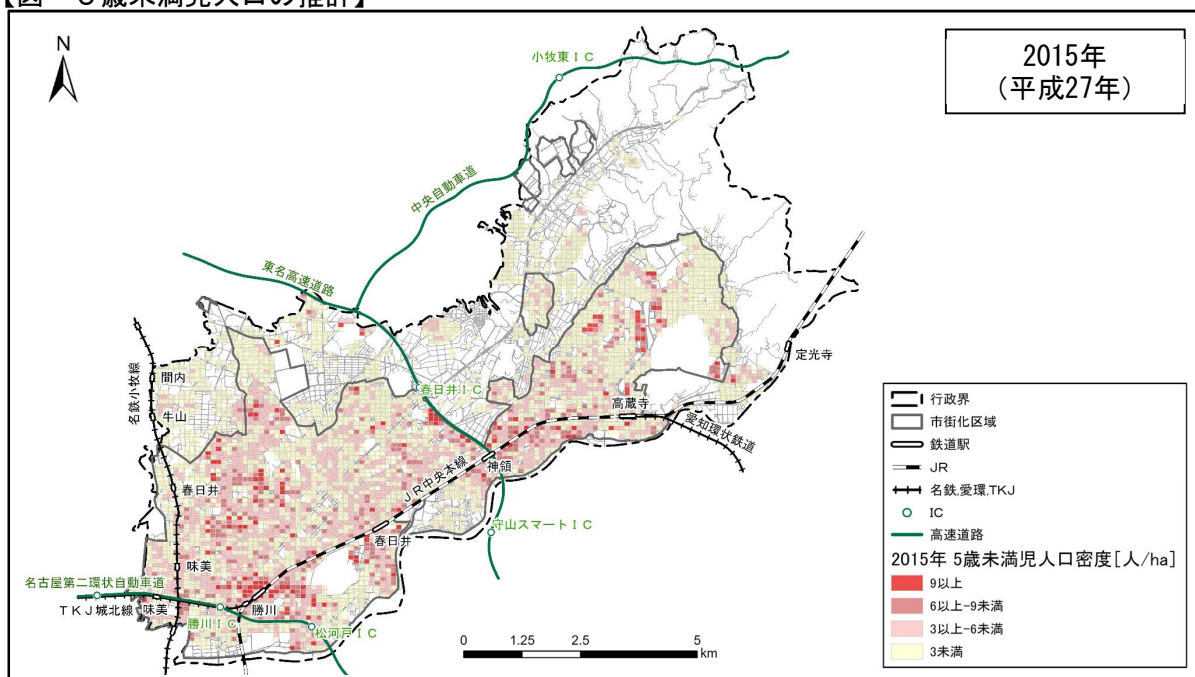
【図 2020年（令和2年）人口分布】



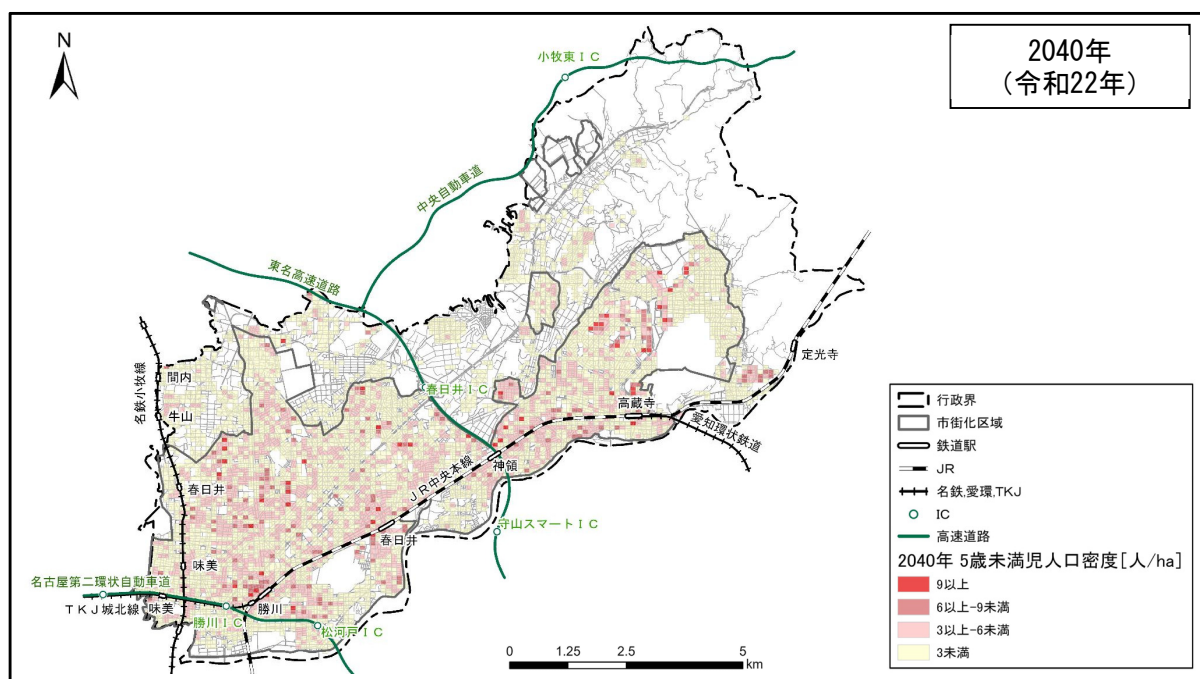
資料：2020年（令和2年）国勢調査、2020年（令和2年）住民基本台帳

- ◆2015年（平成27年）の5歳未満児人口密度は、勝川駅周辺や春日井IC付近の団地等に、9人/ha以上となるエリアが一団で分布しています。2040年（令和22年）も同様の傾向ですが、全体的に密度が低下し、3人/ha未満のメッシュが多くみられます。
- ◆2015年（平成27年）から2040年（令和22年）の増加率では、市内全体で20%未満の減少が見込まれている一方、春日井ICの東側をはじめとした市街化調整区域の一部では増加が見込まれています。ただし、この推計は人口増減の実績に基づいているため宅地開発等による影響が考えられることや、増減率での整理のため、従前値が少ない場合は増減数が少数でも増減率が大きくなる可能性があることに注意が必要です。

【図 5歳未満児人口の推計】

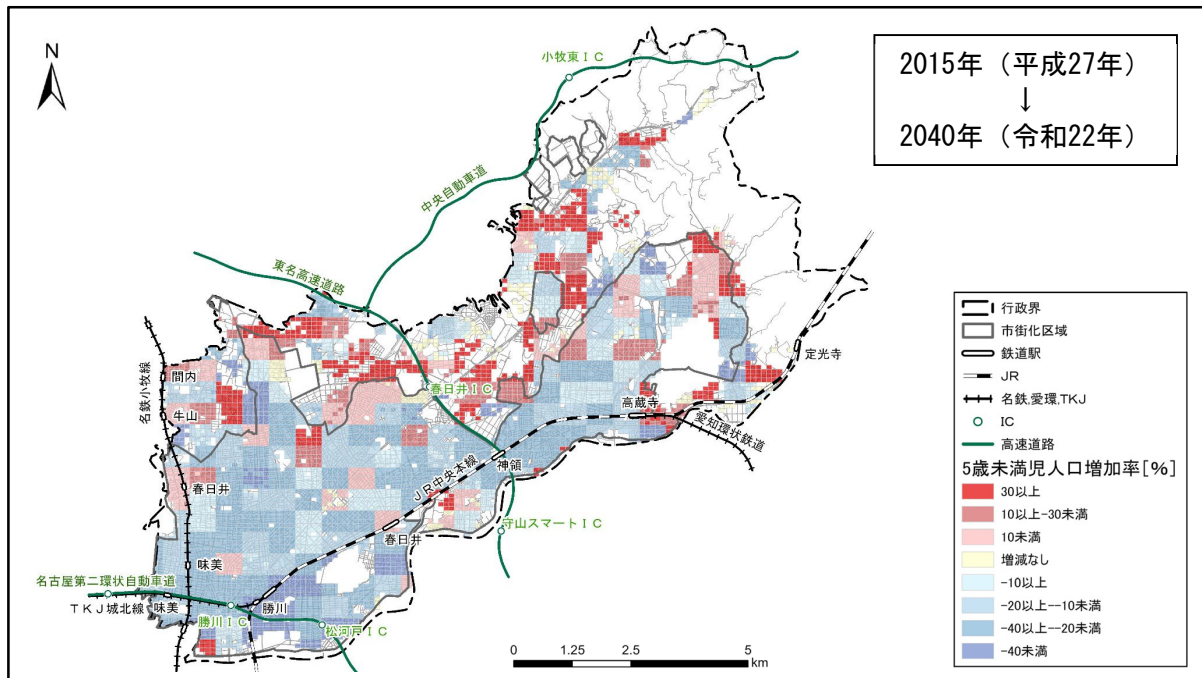


資料：2015年（平成27年）国勢調査



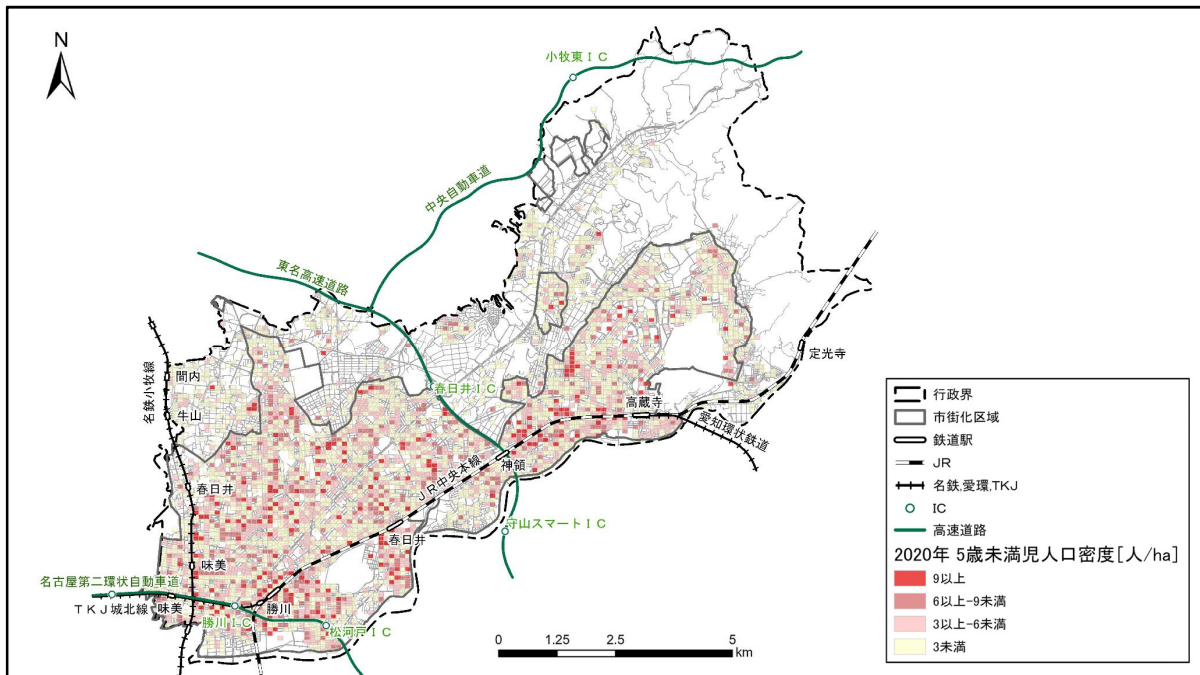
資料：社人研 将来推計人口（2015年（平成27年）国勢調査に基づく）

【図 5歳未満児人口の推計（増加率）】



資料：社人研 将来推計人口（2015年（平成27年）国勢調査に基づく）

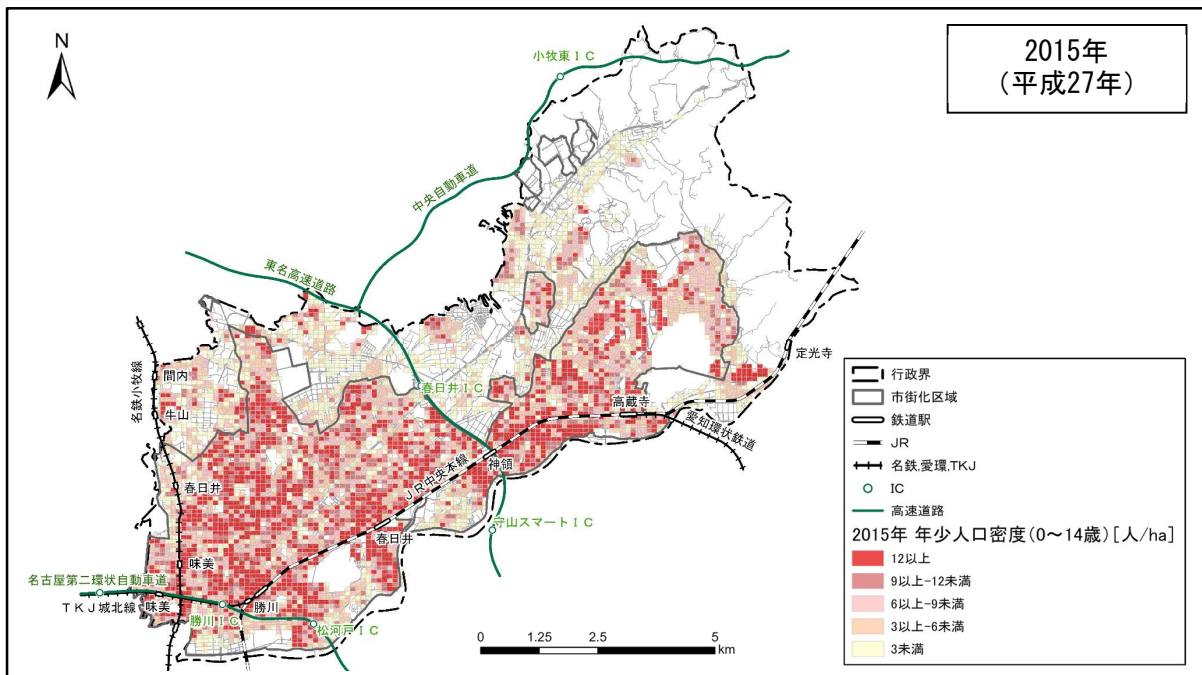
【図 2020年（令和2年）5歳未満児人口分布】



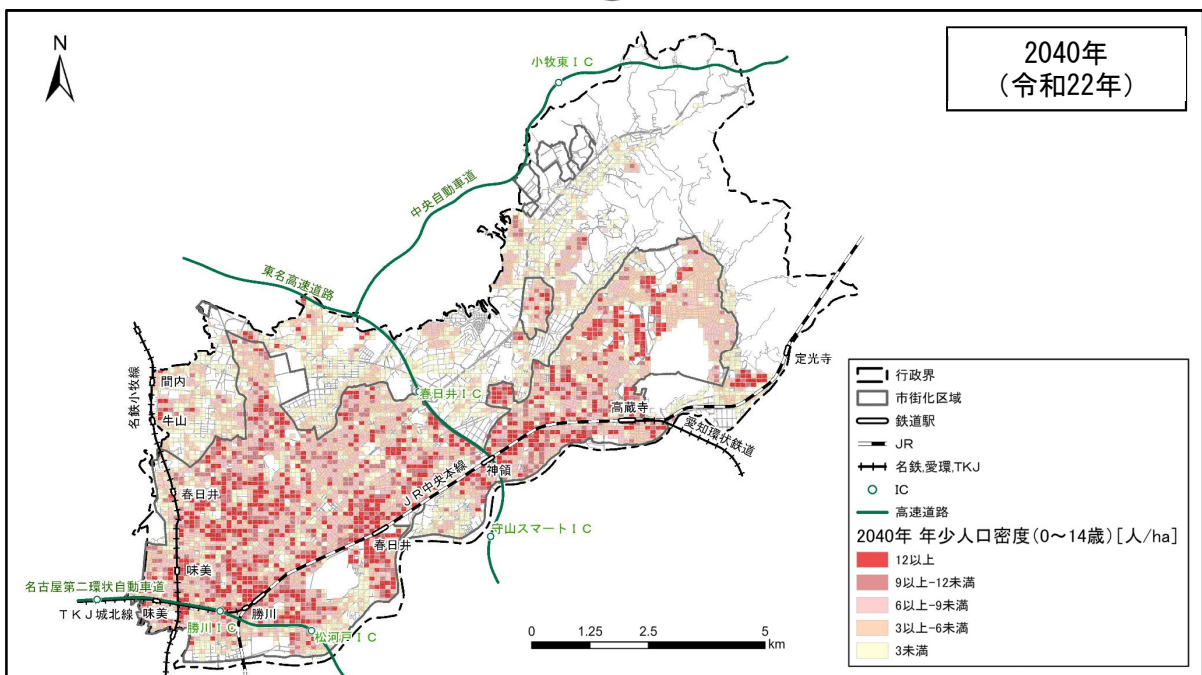
資料：2020年（令和2年）国勢調査、2020年（令和2年）住民基本台帳

- ◆2015年（平成27年）の年少人口密度は市街化区域を中心に分布しており、比較的西部に多く分布しています。2040年（令和22年）も同様の傾向ですが、全体的に年少人口の減少が見込まれます。
- ◆2015年（平成27年）から2040年（令和22年）の増加率では、市街化区域や市街化区域の周辺では10%未満の減少が見込まれています。一部では30%以上の減少も見込まれていますが、JR春日井駅周辺や市街化調整区域の一部では増加も見込まれています。ただし、この推計は人口増減の実績に基づいているため宅地開発等による影響が考えられることや、増加率での整理のため、従前値が少ない場合は増減数が少数でも割合が大きくなる可能性があることに注意が必要です。

【図 年少人口（0～14歳）の推計】

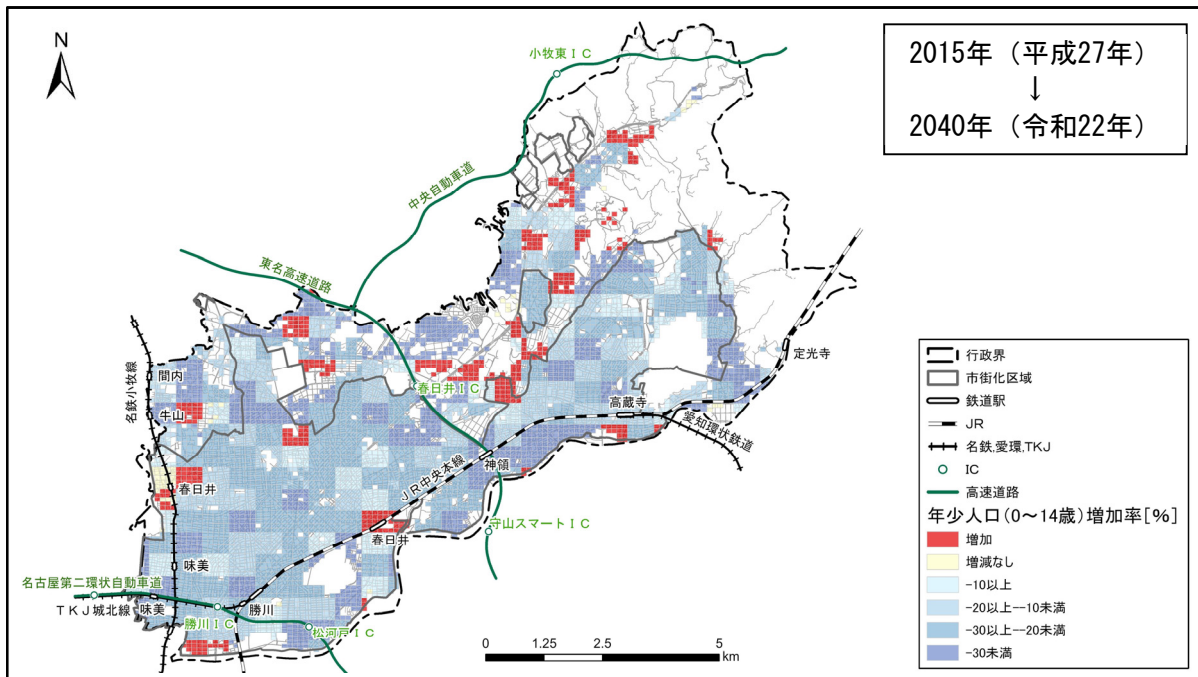


資料：2015年（平成27年）国勢調査



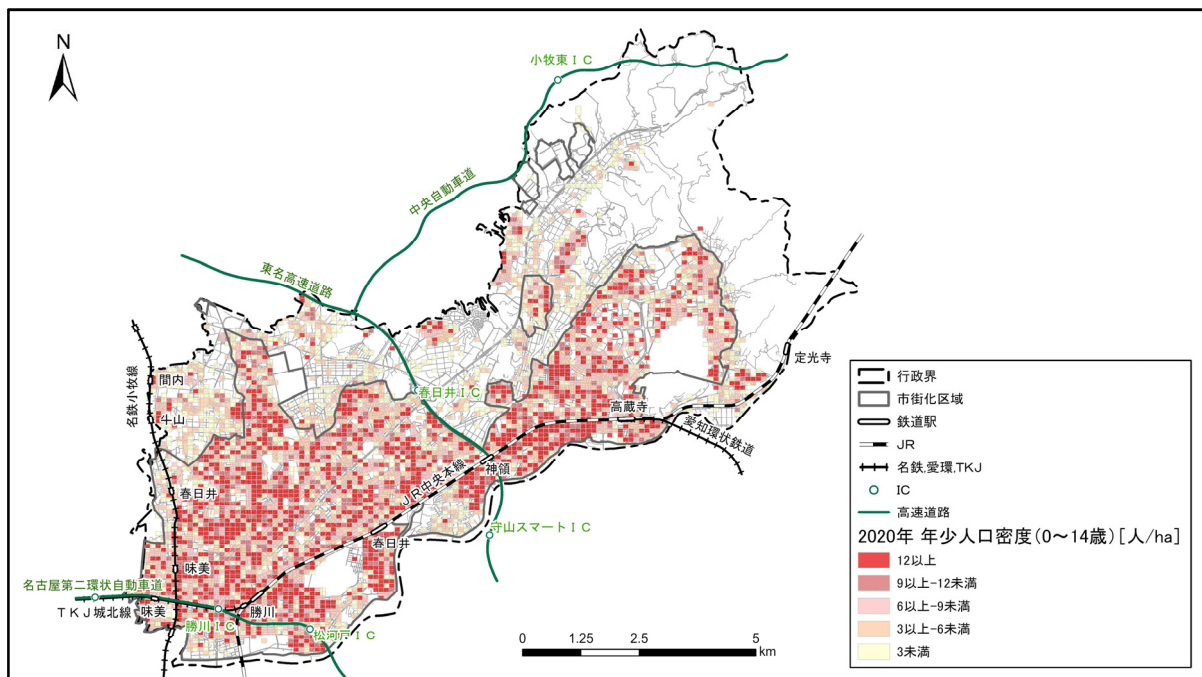
資料：社人研 将来推計人口（2015年（平成27年）国勢調査に基づく）

【図 年少人口（0～14歳）の推計（増加率）】



資料：社人研 将来推計人口（2015年（平成27年）国勢調査に基づく）

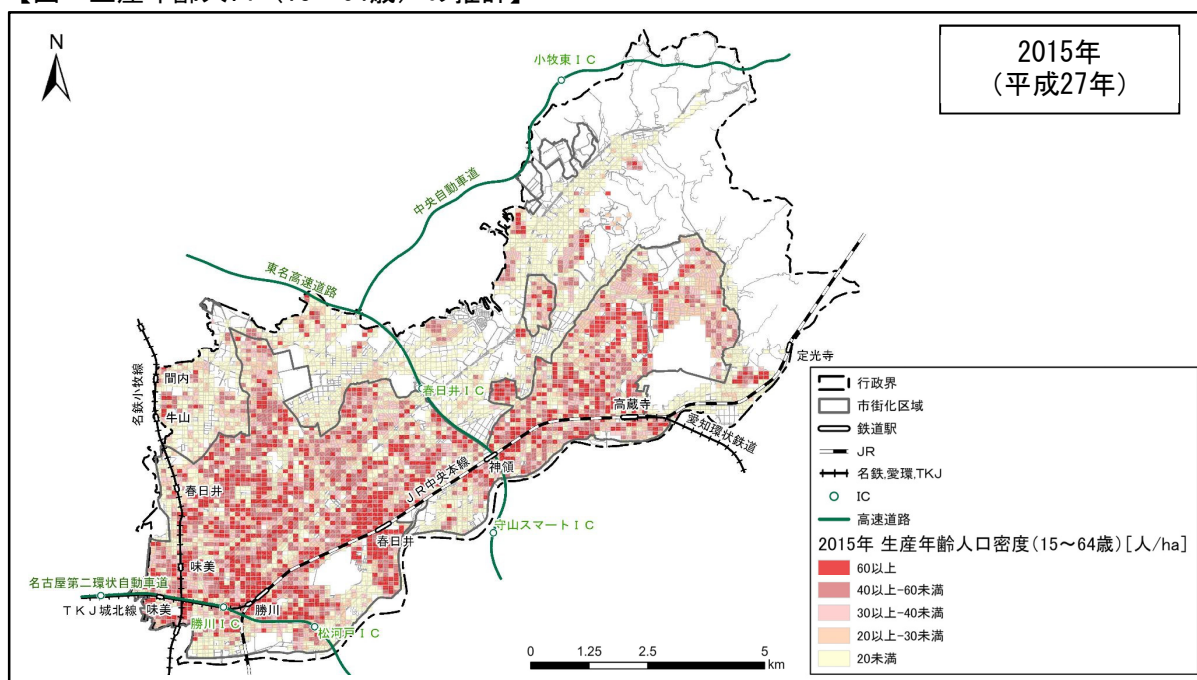
【図 2020年（令和2年）年少人口分布】



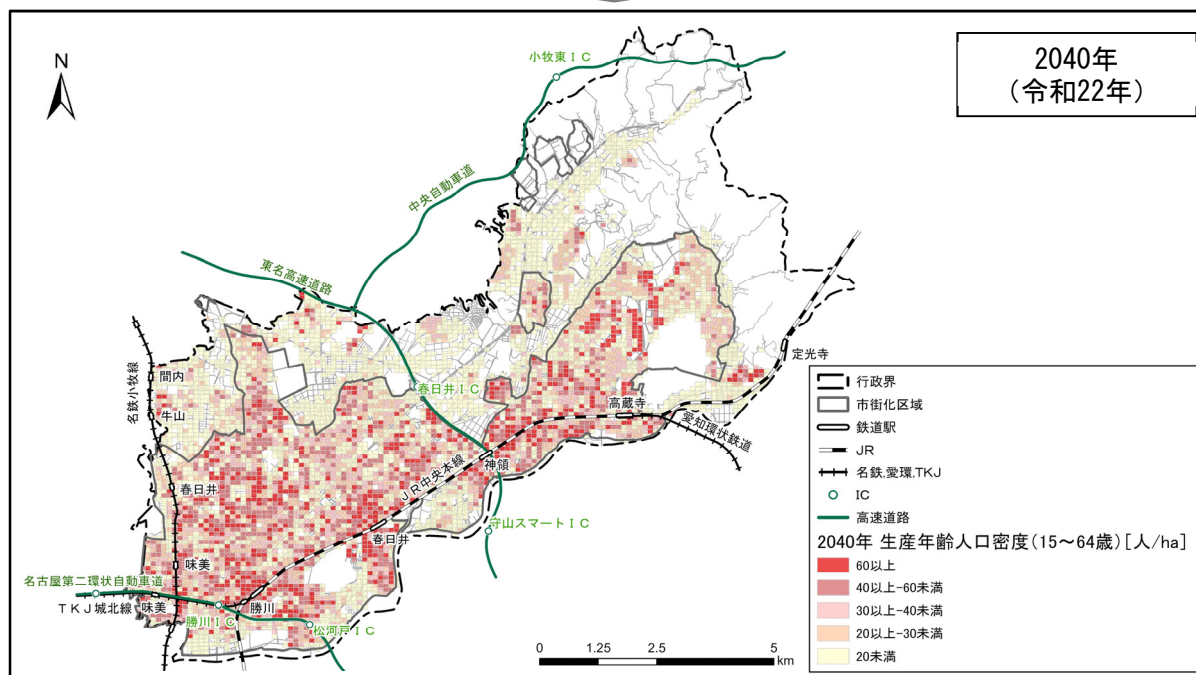
資料：2020年（令和2年）国勢調査、2020年（令和2年）住民基本台帳

- ◆2015年（平成27年）の生産年齢人口密度は、JR勝川駅やJR春日井駅の周辺等に60人/ha以上のエリアが一団で分布しています。2040年（令和22年）も同様の傾向ですが、全体的に密度の低下が見込まれます。
- ◆2015年（平成27年）から2040年（令和22年）の増加率では、松河戸地区計画区域やJR神領駅周辺において局所的に増加が見込まれている地域があるものの、多くの範囲で減少が見込まれています。ただし、この推計は人口増減の実績に基づいているため宅地開発等による影響が考えられることや、増加率での整理のため、従前値が少ない場合は増減数が少数でも割合が大きくなる可能性があることに注意が必要です。

【図 生産年齢人口（15～64歳）の推計】

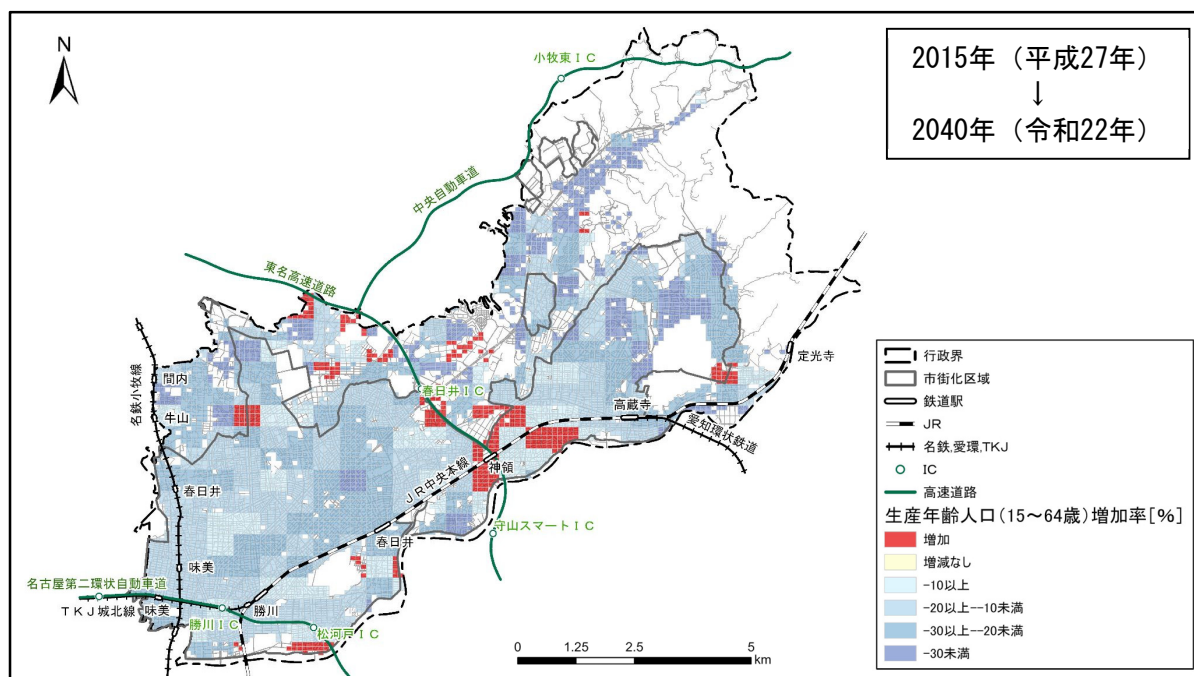


資料：2015年（平成27年）国勢調査



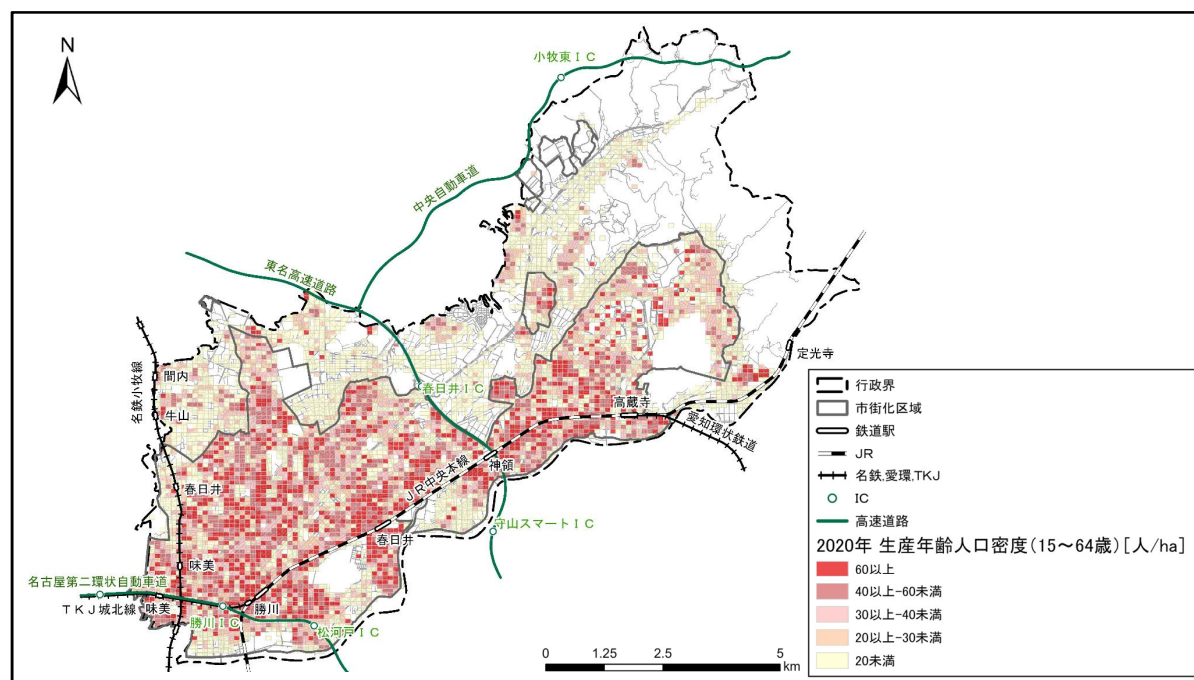
資料：社人研 将来推計人口（2015年（平成27年）国勢調査に基づく）

【図 生産年齢人口（15～64歳）の推計（増加率）】



資料：社人研 将来推計人口（2015年（平成27年）国勢調査に基づく）

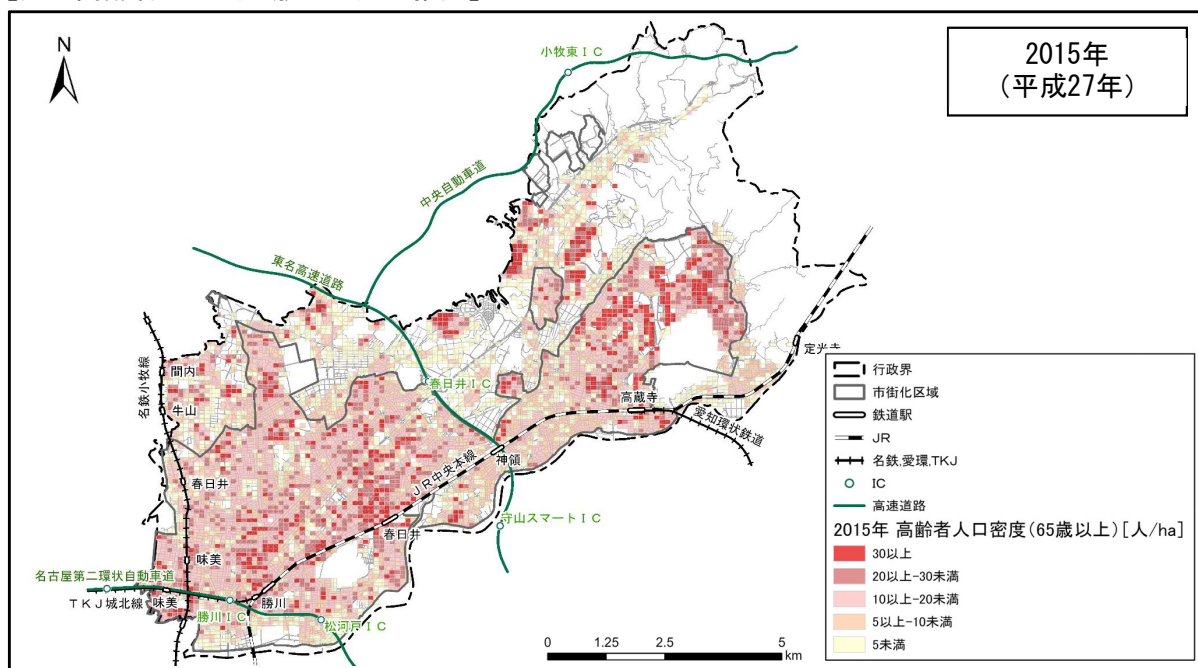
【図 2020年（令和2年）生産年齢人口分布】



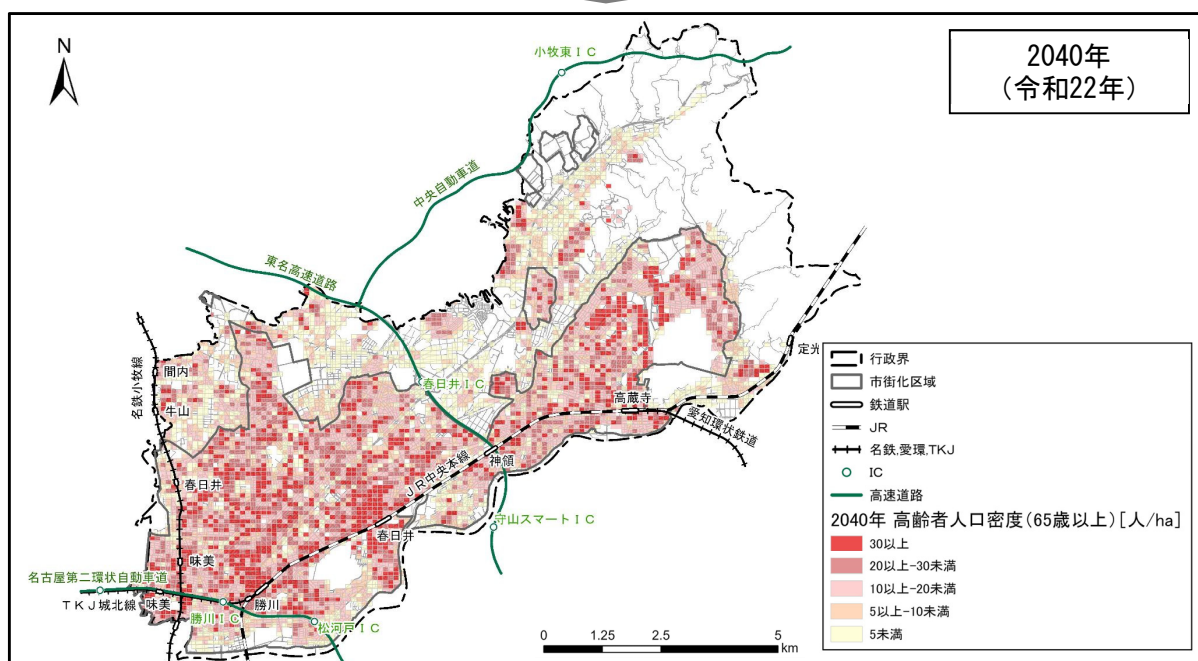
資料：2020年（令和2年）国勢調査、2020年（令和2年）住民基本台帳

- ◆ 2015年（平成27年）の高齢者人口密度（65歳以上）は高蔵寺ニュータウンや周辺の団地に、30人/ha以上のエリアが一団で分布しています。2040年（令和22年）では市街化区域全体で密度が高くなることを見込まれます。
- ◆ 2015年（平成27年）から2040年（令和22年）の増加率では、高蔵寺ニュータウンや市街化調整区域を中心に減少すると見込まれている一方、JR神領駅とJR高蔵寺駅間の地域が一団で増加すると見込まれています。ただし、この推計は人口増減の実績に基づいているため宅地開発等による影響が考えられることや、増加率での整理のため、従前値が少ない場合は増減数が少数でも割合が大きくなる可能性があることに注意が必要です。

【図 高齢者人口（65歳以上）の推計】

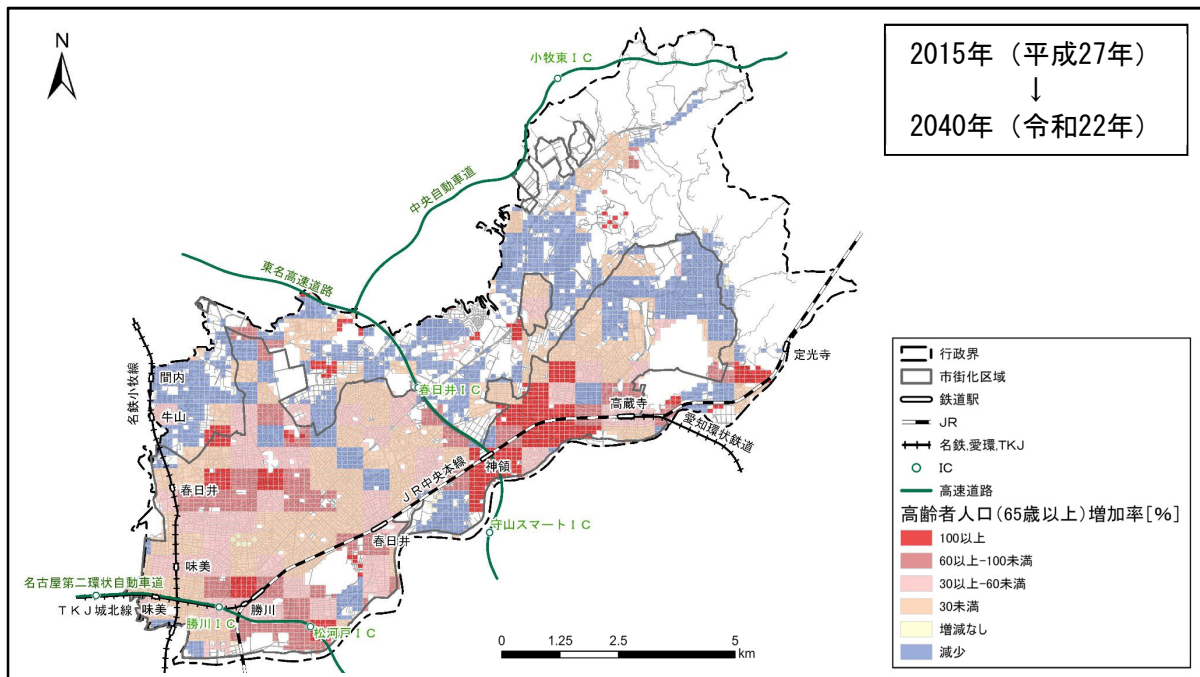


資料：2015年（平成27年）国勢調査



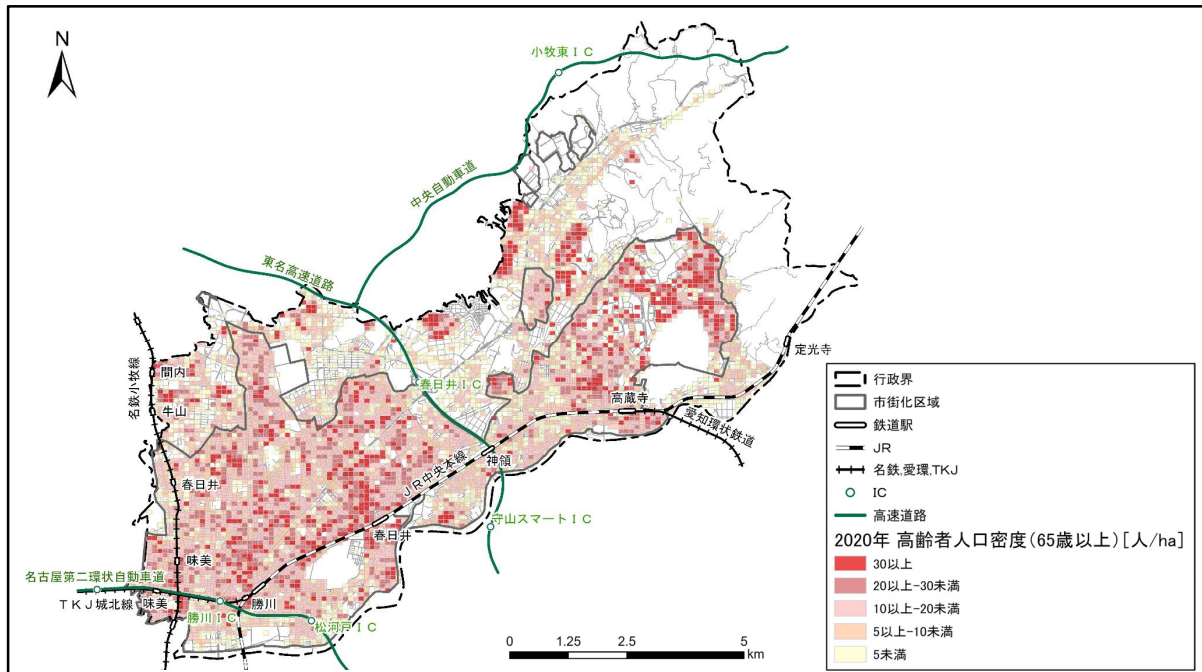
資料：社人研 将来推計人口（2015年（平成27年）国勢調査に基づく）

【図2-22 高齢者人口（65歳以上）の推計（増加率）】



資料：社人研 将来推計人口（2015年（平成27年）国勢調査に基づく）

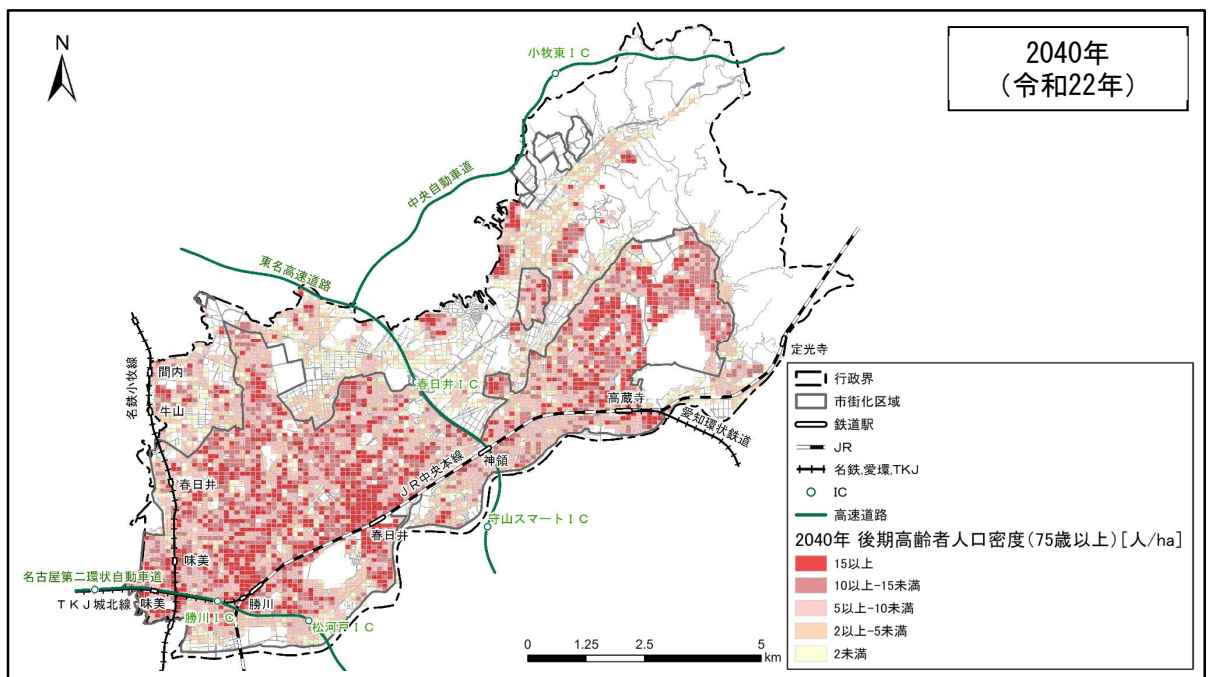
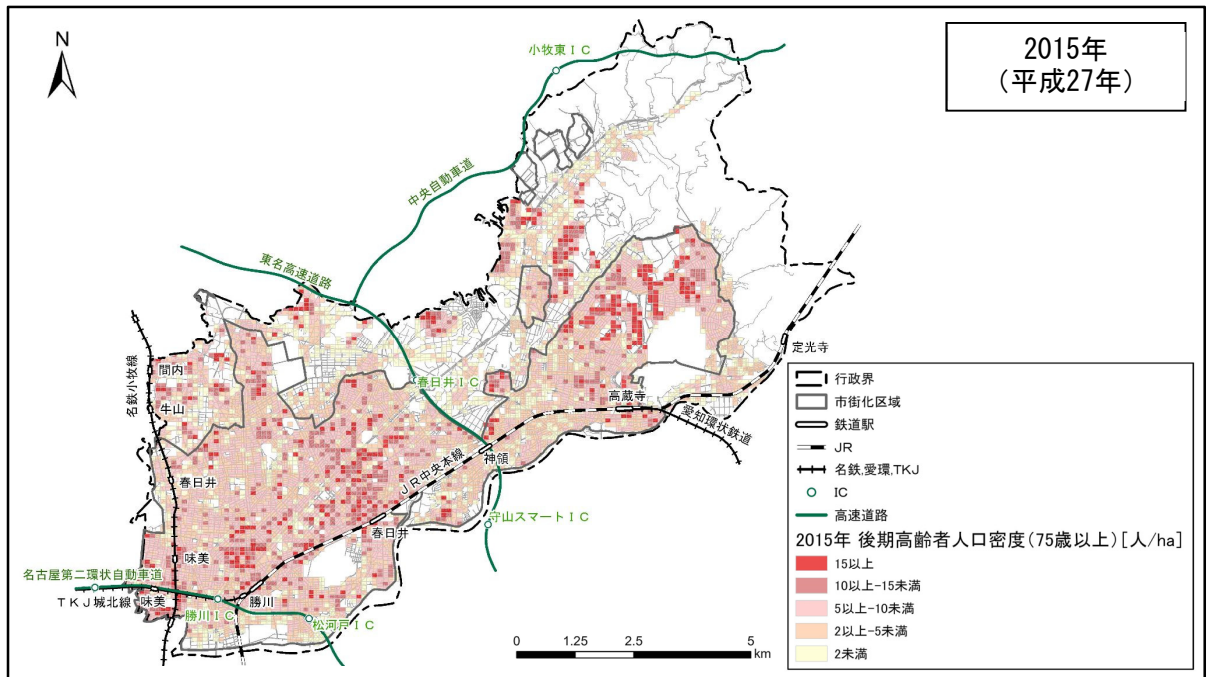
【図 2020年（令和2年）高齢者人口分布】



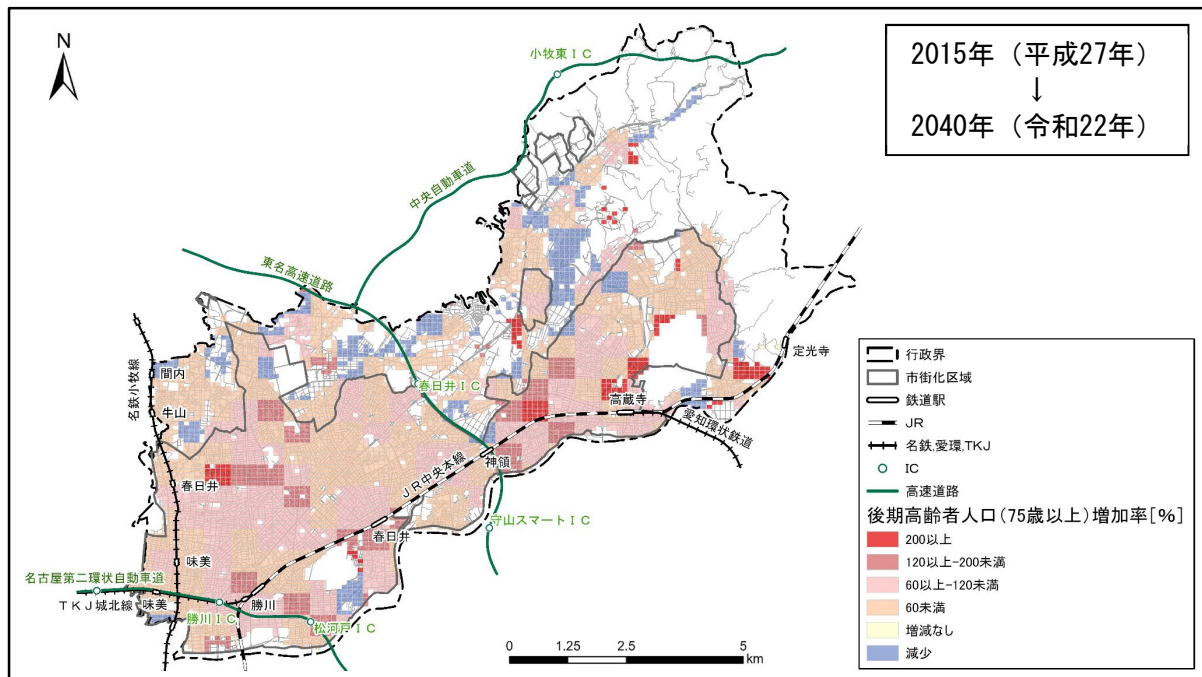
資料：2020年（令和2年）国勢調査、2020年（令和2年）住民基本台帳

- ◆2015年（平成27年）の後期高齢者人口密度（75歳以上）は、高蔵寺ニュータウンや周辺の団地に、30人/ha以上のエリアが一団で分布しています。2040年（令和22年）においては、市内全体で密度が高くなることを見込まれます。
- ◆2015年（平成27年）から2040年（令和22年）の増加率では、市街化区域を中心に増加が見込まれています。市街化区域内では60%以上の増加が見込まれている区域が多数あり、後期高齢者の増加が見込まれています。ただし、この推計は人口増減の実績に基づいているため宅地開発等による影響が考えられることや、増加率での整理のため、従前値が少ない場合は増減数が少数でも割合が大きくなる可能性があることに注意が必要です。

【図 後期高齢者人口（75歳以上）の推計】

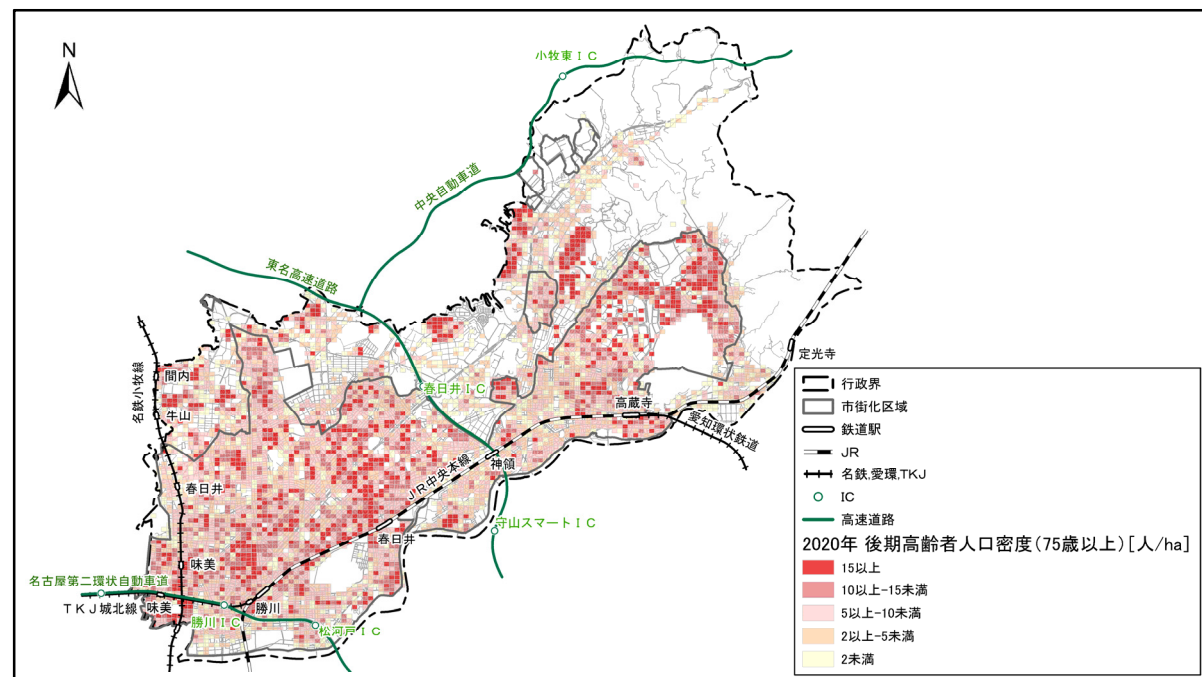


【図 後期高齢者人口（75歳以上）の推計（増加率）】



資料：社人研 将来推計人口（2015年（平成27年）国勢調査に基づく）

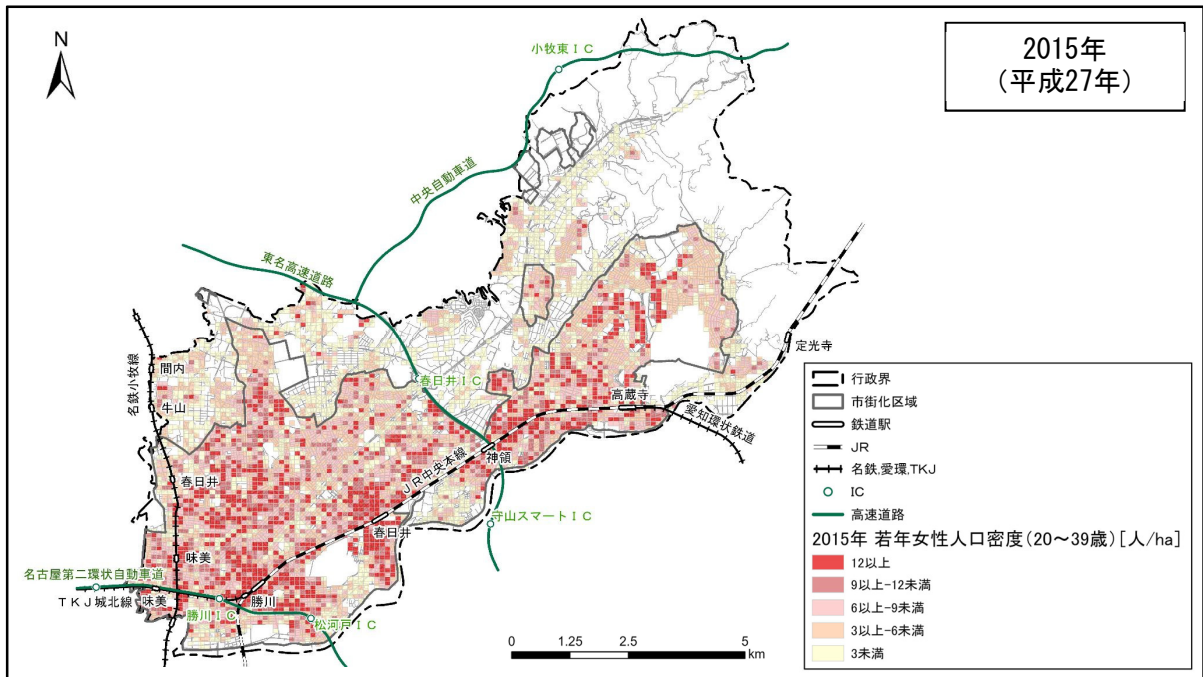
【図 2020年（令和2年）後期高齢者人口分布】



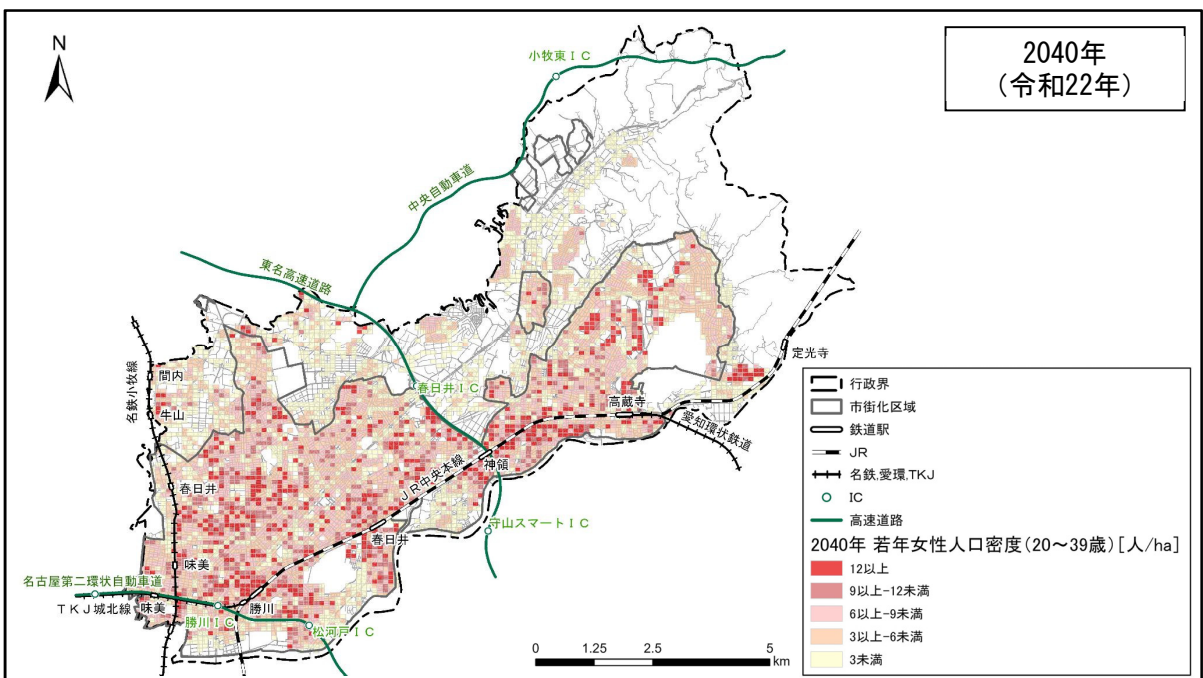
資料：2020年（令和2年）国勢調査、2020年（令和2年）住民基本台帳

- ◆2015年（平成27年）の若年女性人口密度（20～39歳）はJR勝川駅やJR春日井駅の周辺等に、12人/ha以上のエリアが一団で分布しています。2040年（令和22年）も同様の傾向となっていますが、2015年（平成27年）よりもまばらに分布しています。
- ◆2015年（平成27年）から2040年（令和22年）の増加率では、市街化区域を中心に市内の多くの地域で減少すると見込まれている一方、春日井IC周辺や玉野台地域周辺等まばらに増加すると見込まれています。ただし、この推計は人口増減の実績に基づいているため宅地開発等による影響が考えられることや、増加率での整理のため、従前値が少ない場合は増減数が少数でも割合が大きくなる可能性があることに注意が必要です。

【図 若年女性人口（20～39歳）の推計】

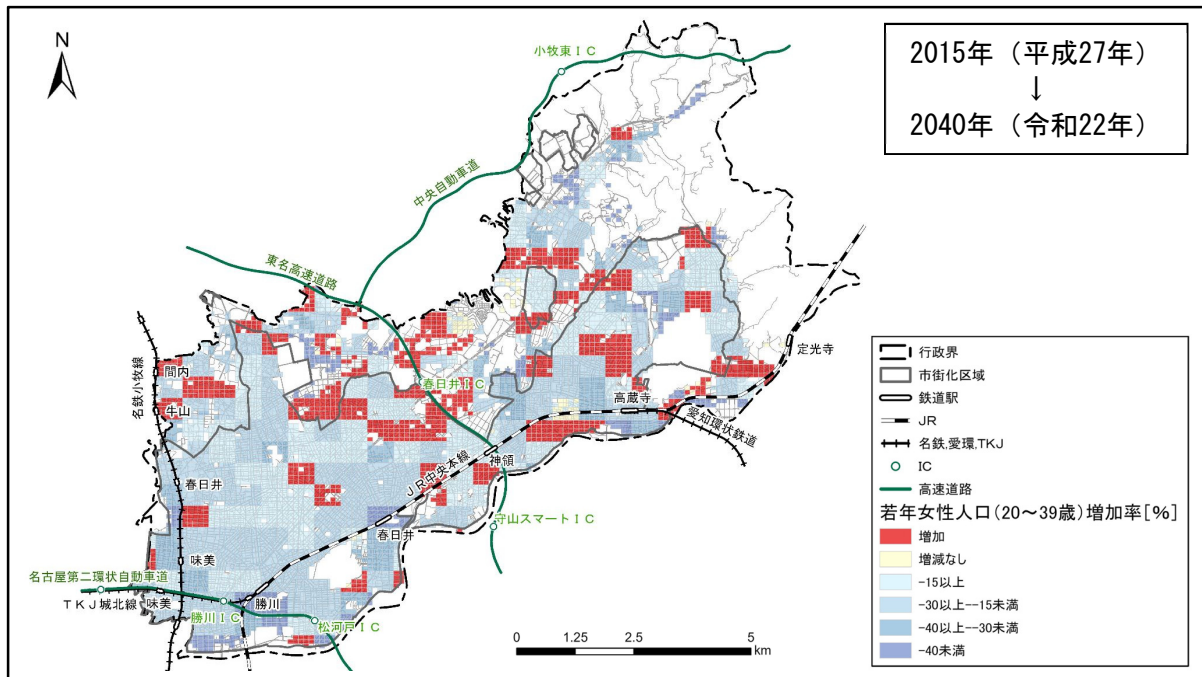


資料：2015年（平成27年）国勢調査



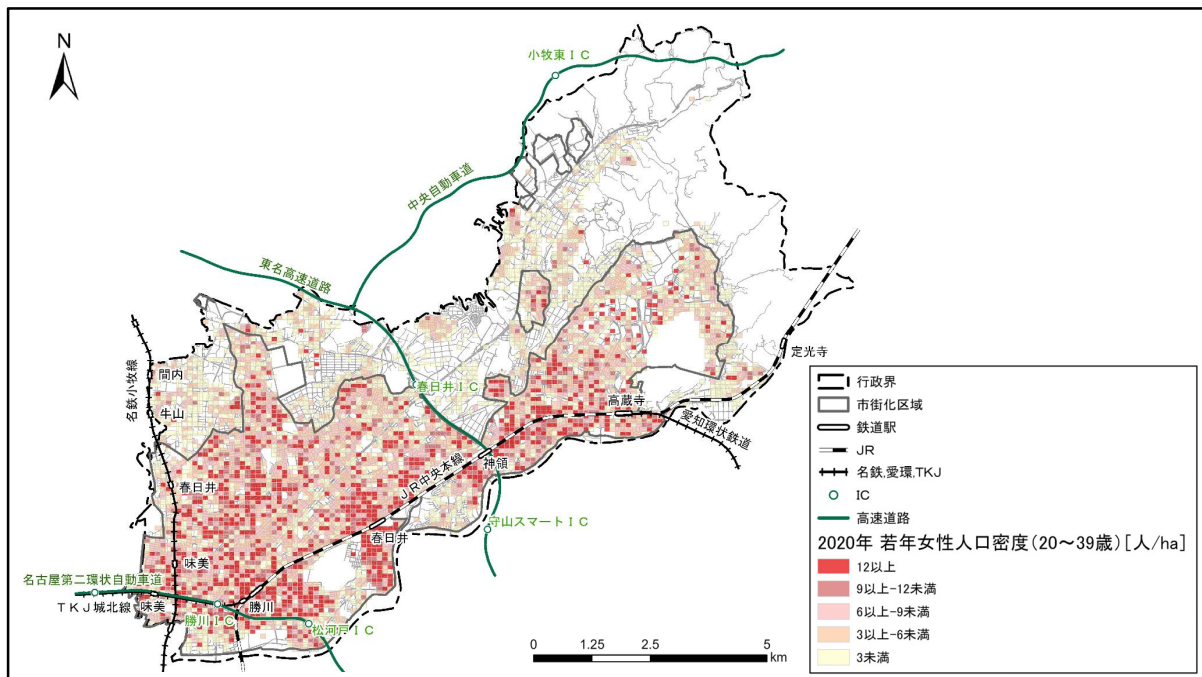
資料：社人研 将来推計人口（2015年（平成27年）国勢調査に基づく）

【図 若年女性人口（20～39歳）の推計（増加率）】



資料：社人研 将来推計人口（2015年（平成27年）国勢調査に基づく）

【図 2020年（令和2年）若年女性人口分布】



資料：2020年（令和2年）国勢調査、2020年（令和2年）住民基本台帳